**一人一分間の「語り」大会を開こう（おにたのぼうし）　　　　　　　　めあて・ふりかえり表**

**３年　組　名前（　　　　　　　　　　）**

１　めあてのポイント（ア・イ・ウ）と、説明

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | **ア　どんなことができるか** | **イ　どうやって読むのか** | **ウ　どんな思いで学ぶか** |
| **説明** | ①おにたの気持ちを音読で表すことができる。⑴この場面では、おにたの女の子を助けたい気持ちを表現します。⑵暗唱します！②言葉の意味を知っていて、その使い方が分かる。・「気のいい」の意味は…・「にわか雨」っていうのは…③登場人物のどんな思いを語りたいか、をはっきりさせて、音読記号を書きこむ。大きく（強く）　　○－小さく（弱く）　　●―はやく　　　　　　→ゆっくり　　　　　～～間をあける　　　　〈長い間をあける　　≪➃「語り」の４ポイントをいしきする。(1)目線…全員を見る(2)表情…登場人物の気持ちを表現(3)速さ…間を取る(4)声量…声の大小 | 1. サイドラインを引いて、登場人物の行動、気もちを表す言葉を見つける。

行動は赤、様子を表す言葉は青。② 登場人物の気もちを、行動や様子からくわしく想像して書く。(1)雪まみれだ！（様子）(2)おぼんにふきんをかけている（行動）…という気持ちかな。③ 場面と場面をくらべて、おにたの気持ちの変化をそうぞうする。○場面では～な気持ちだったのに、□場面では…だ！④ 作品の言葉や文からそうぞうしたことを話し合って、自分と友達の感じたことがちがいや同じ所に気がつく。自分と　ちがう。自分と同じだ。⑤ 「語り」をしながら、おにたの気持ちを改めて考え直す。この場面のおにたは、悲しい声で読んでみたけど…まてよ…？おにたは悲しいだけなのかな。 | 1. 今日のを進んで楽しむ。

よし、やってみよう！②「おにたのぼうし」に使われる言葉のよい所を見つけようとする。のこの作品、言葉のひびきがよい所はどこだろう。ここかな？③グループの友達と作品の言葉や文からそうぞうしたことを進んで話し合おうとする。考えを友達に話してみたいなぁ。友達はどんなことを考えているか、聞いてみたいなあ。④グループの友達と「語り」が上手になるように、進んで学び合う。みんなで、アドバイスし合って、もっとうまくなろうね！ |

２　ポイントごとに今日の学習をふりかえってみよう！

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学習した日　 | 今日のめあて（一つだけ） | **①　今日のめあては、どのくらいできたか。****②　今日の学習で、よく分かったこと。（あまり、よく分からなかったこと）****③　明日からもっと学習してみたいこと。** |
| ３/８ | ア―① | ①　おにたのとくちょうは分かったけれど、「語り」がうまくいかなかった。②　中心人物が、「始め」場面では…だったのに、「山場」で～をしたから、大きな声で音読をすればいいことが分かった。③　くわしく想像したことを音読記号に表して「語り」の練習をしたい。 |
|  |  |  |
|  |
|  |  |  |
|  |
|  |  |  |
|  |
|  |  |  |
|  |
|  |  |  |
|  |
|  |  |  |
|  |
|  |  |  |
|  |
|  |  |  |
|  |
|  |  |  |
|  |
|  |  |  |
|  |